



がっこう  
学校だより

# 北の子通信

秦野市立  
北小学校  
4月号  
令和8年  
4月6日

## あしたもいきたくなるしょうがっこう

新1年生をお迎えし、それぞれ進級した2～6年生の子どもたちを合わせ、554名の児童と72名の教職員で2026年度（令和8年度）の北小学校が始まりました。

保護者の皆さまにおかれましては、お子様のご入学・ご進級、本当におめでとうございます。引き続き校長を務めることになりました高橋明久です。5年目となりますがどうぞよろしくお

願いいたします。

今年度も教職員一同、子どもたちが「今日も楽しかった！明日も学校いきたいな！」と言って帰っていくことを願い、学校・地域・保護者の皆さまと心を寄せ、総ぐるみとなって安心・安全で楽しい学校づくりを進めていきたいと思っております。1年間よろしく願います。

校長5年目のチャレンジは、国の授業時数特例校（40分授業と20分モジュール学習を組み込んだ柔軟な時間割り等のさらなる充実）、県の学びづくり研究開発指定校（郷土愛を育む秦野ふるさと科、読書活動のさらなる重点化）、市の義務教育学校の実践研究校（小学校と中学校の交流による新たな学びのスタイル実現に向けた特色ある学校づくり）をさらに地域や先生方と一緒に進めていきたいと思っております。

また、昨年度より試行運用していた教室に入ることが難しい場合の居場所の一つである「北っ子ルーム」の継続と国の定めた学びの基礎基本の定着を図る目的の通級指導教室「学びの教室（北学場）」も新規開設することになりました。

これらの効果として、児童の学力の向上、児童の心理的・体力的な負担の軽減、先生と児童の向き合う時間の確保、先生の素材・教材・指導法研究の充実、内容に応じた可変的な授業構成の工夫、いわゆるカリキュラムオーバーロードの是正など様々な教育的効果が高いと判断しています。

さらに、給食時にやらせていただいている校長による「お話のプレゼント」という読み聞かせのチャレンジも引き続きやらせていただきたいと思います。子どもたちにとってわくわくする1年間となるよう教職員一同一丸となって職務に邁進します。ご意見・ご感想なんなりと！